

熊本大学麻酔科専門医研修プログラム

麻酔科専門医制度は、周術期の患者の生体管理を中心としながら、集中治療における生体管理、種々の疾病及び手術を起因とする疼痛管理・緩和医療などの領域において、患者の命を守り、安全で快適な医療を提供できる麻酔科専門医を育成することで、国民の健康・福祉の増進に貢献することを理念としています。

1. プログラムの概要・特徴

当プログラムは、熊本大学と熊本県内の主要な病院・久留米大学病院・久留米医療センター・筑後市立病院・大牟田市立病院・福岡こども病院・小倉記念病院・和歌山県立医科大学・東京医科大学が協力して行う研修プログラムである。麻酔科医としての研修を積むと同時に、熊本県内の地域医療に貢献できる麻酔科専門医の養成を目標としています。

専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修の到達目標を達成できる教育を提供し、十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成します。麻酔科専門研修プログラム全般に共通する研修内容の特徴は、「麻酔科専攻医研修マニュアル」を参照してください。

(<http://www.anesth.or.jp/info/certification/pdf/kikou-program/07-senkoi-kensyu.pdf>)

2. 研修の目標

4年間の専門研修を修了することで、安全で質の高い周術期医療およびその関連分野の診療を実践し、以下の資質を習得した医師となることです。

- ・十分な麻酔科領域、および麻酔科関連領域の専門知識と技能
- ・刻々と変わる臨床現場における、適切な臨床的判断能力、問題解決能力
- ・医の倫理に配慮し、診療を行う上での適切な態度、習慣
- ・常に進歩する医療・医学に即して、生涯を通じて研鑽を継続する向上心

3. 研修の方略

専攻医は研修カリキュラムに沿って、下記のように専門研修の年次ごとの知識・技能・態度の到達目標を達成します。

<専門研修1年目>

手術麻酔に必要な基本的な手技と専門知識を修得し、ASA-PS 1-2度の患者の通常の定時手術に対して、指導医の指導のもと、安全に周術期管理を行うことができる。

<専門研修2年目>

1年目で修得した技能、知識をさらに発展させ、全身状態の悪いASA-PS 3度の患者の周術期管理やASA-PS 1-2度の緊急手術の周術期管理を、指導医の指導のもと安全に行うことができる。

<専門研修3年目>

心臓血管外科手術、胸部外科手術、脳神経外科手術、帝王切開手術、小児手術などを経験し、様々な特殊症例の周術期管理を、指導医のもと安全に行うことができる。また、ペインクリニック、集中治療、緩和医療など関連領域の臨床に携わり、知識・技能を習得する。

<専門研修4年目>

3年目の経験をさらに発展させ、さまざまな症例の周術期管理を安全に行うことができる。また、関連領域の臨床についてさらなる知識・技能の習得に努める。基本的にトラブルのない症例は一人で周術期管理ができるが、難易度の高い症例、緊急時などは適切に上級医をコールして、患者の安全を守ることができる。

研修期間中は随時、学会／論文発表を通して、論理的でかつ科学的な考え方の習得に努めます。

基幹施設：熊本大学病院

研修連携施設：

国立病院機構熊本再春医療センター、医療法人創起会くまもと森都総合病院、熊本総合病院、熊本市医師会熊本地域医療センター、熊本中央病院、熊本赤十字病院、熊本労災病院、社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院、熊本市民病院、久留米大学病院、久留米大学医療センター、地方独立行政法人大牟田市立病院、小倉記念病院、東京医科大学病院、国立病院機構熊本医療センター、社会医療法人 愛育会 福田病院、筑後市立病院、地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院、和歌山県立医科大学附属病院

研修実施計画

研修1年目は熊本大学病院麻酔科で研修を行うことを原則とします。その後は研修内容・進捗状況に配慮し、専攻医研修マニュアルに記載のある特殊麻酔症例の必要数が達成できるようローテーションを構築します。ペインクリニックや集中治療、緩和医療を中心に学びたい場合、キャリアプランに合わせたローテーションも考慮します。

4. 研修の評価

形成的評価：専攻医は毎研修年次末に、「専門医研修実績記録フォーマット」を用いて自らの研修実績を記録します。それに基づき、専門研修指導医は各専攻医の年次ごとの知識・技能・適切な態度の習得状況の評価し、研修実績及び到達度評価表・指導記録フォーマットによるフィードバックを行います。

総括的評価：専門研修4年次の最終月に、専攻医研修実績フォーマット、研修実績及び到達度評価表、指導記録フォーマットをもとに、カリキュラムに示されている評価項目と評価基準に基づいて、各専攻医が専門医にふさわしい知識・技能・医師として備えるべき適性等を修得したかを総合的に評価し、プログラムを終了するのに相応しい水準に達しているかを判定します。

5. その他

・直近3年間の入局者数

	男性	女性	合計
2022年度	1人	0人	1人
2023年度	1人	2人	3人
2024年度	1人	1人	2人

・熊本大学医学部 麻酔科学教室ホームページ <https://kuma-ma.com>

・医局長(2024.4月-) 小松修治 ikyokucho@kuma-ma.com

興味がある先生からの連絡をいつでもお待ちしております。